

盲導犬啓発展示

アイメイト 盲導犬 って知ってる？

2025年 10/17(金)~10/25(土)

しなの鉄道・中軽井沢駅構内

軽井沢町地域交流施設「くっかけテラス」

駅営業時間内入場可 / 入場無料

パネル展示

- ・現役アイメイト使用者のライフストーリー
- ・アイメイトの歴史 =
「盲導犬の父」塩屋賢一とアイメイトの歩み
- ・「見えない」って？
- ・アイメイト事業をサポートするには？

アイメイト（盲導犬）体験歩行

10/19(日) 11:00~16:30 ※小学生以上

アイメイトグッズ販売

10:00~17:00 ※収益の一部はアイメイト協会に寄付されます



「アイメイト」とは、日本に11ある盲導犬育成団体のうち、「公益財団法人 アイメイト協会」出身の盲導犬の独自の呼称です。アイメイト協会は、日本で初めて盲導犬を育成した塩屋賢一によって設立され、1957年の国産盲導犬第1号『チャンピイ』以降、現在まで、1400組を超えるアイメイトペアを社会に送り出しています。

アイメイトは、「盲導犬」という言葉から連想される「盲人を導く犬」ではありません。実際のアイメイト歩行は、犬が一方的に視覚障害者を引っ張って歩くのではなく、視覚障害者が犬に指示を出しながら行われます。犬は指示に従うばかりでなく、時には自発的な判断で危険を回避します。使用者と犬は、愛情で結ばれた対等なパートナーなのです。そのため、塩屋賢一は、「盲導犬」に代わって「EYE=I（私）・愛・目」と「MATE=仲間」をかけた「EYEMATE」（私の愛する目の仲間）という呼称を生み出しました。

主催：アイメイト後援会 / 後援：軽井沢町、軽井沢町教育委員会 / 協力：公益財団法人アイメイト協会